

北陸地方整備局 松本砂防事務所

記者発表

発表日時

平成23年6月1日 配布をもって解禁

第2回「稗田山崩れ100年事業実行委員会」の開催について

明治44年(1911)8月8日に、姫川左支・浦川の上流部の稗田山で大規模な山体崩壊が発生し、小谷村石坂地区の住人をはじめ23名の尊い命が失われるという、大きな被害が発生してから今年でちょうど100年になります。

姫川流域ではその後も平成7年(1995)災害のように、幾度か激甚な土砂災害を受けてきましたが、ここに住まう人々の努力により復興を果たしてきました。しかし近年では過疎化・高齢化が進み、災害に対する対応力が年々脆弱化しつつあるのも事実です。一方、異常気象等に起因するといわれている激甚な集中豪雨が日本各地で観測されるようになってきており、姫川流域でも大洪水や大規模土砂災害が発生する危険が高まっていると言えます。

こうしたことから、崩壊から100年という今年をひとつの節目として、過去の災害記録を掘り起こし、悲惨な災害の実態を再認識するとともに、教訓として後世に継承し、土砂災害に備えた地域づくりを目指し、地域とともに姫川流域の未来を考える取り組みを行う必要があると考えます。

そこで、広く啓発活動を行うことを目的として「稗田山崩れ100年事業実行委員会」を、平成23年3月3日(木)(第1回委員会)に立ち上げ、下記のとおり第2回の委員会を開催するものです。

1. 日 時 平成23年6月3日(金)
 15時30分 ~ 17時00分
2. 場 所 小谷村役場 2階視聴覚室
 北安曇郡小谷村大字中小谷丙131

- * なお、取材は次第「2. 実行委員長挨拶」までとさせていただきます。
- * 添付資料：次第、委員会名簿

問い合わせ先	北陸地方整備局 松本砂防事務所 Tel 0263-33-1115(代表) 副所長 渡辺 芳巳 副所長 右近 則男
--------	---

日時：平成23年6月3日（金）15:30

会場：小谷村役場 2階視聴覚室

稗田山崩れ100年事業実行委員会（第2回）

次 第

- 1．開会 15：30

- 2．挨拶 実行委員長 平松 晋也

- 3．議事
 - 1) 実行委員会規約の一部改正
 - 2) 実行委員会行事
 - 稗田山崩れ100年シンポジウム
 - 現地見学会
 - 広報
 - 後援依頼
 - 3) その他

- 4．閉会 17：00

(名簿1)

実行委員会 名簿

信州大学教授	平松 晋也
信州大学助教	福山 泰治郎
糸魚川市長	米田 徹
白馬村長	太田 紘熙
小谷村長	松本 久志
社団法人全国治水砂防協会理事長	岡本 正男
長野県建設部砂防課長	長井 隆幸(事務局)
長野県姫川砂防事務所長	塩入 信一(事務局)
国土交通省松本砂防事務所長	神野 忠広(事務局)